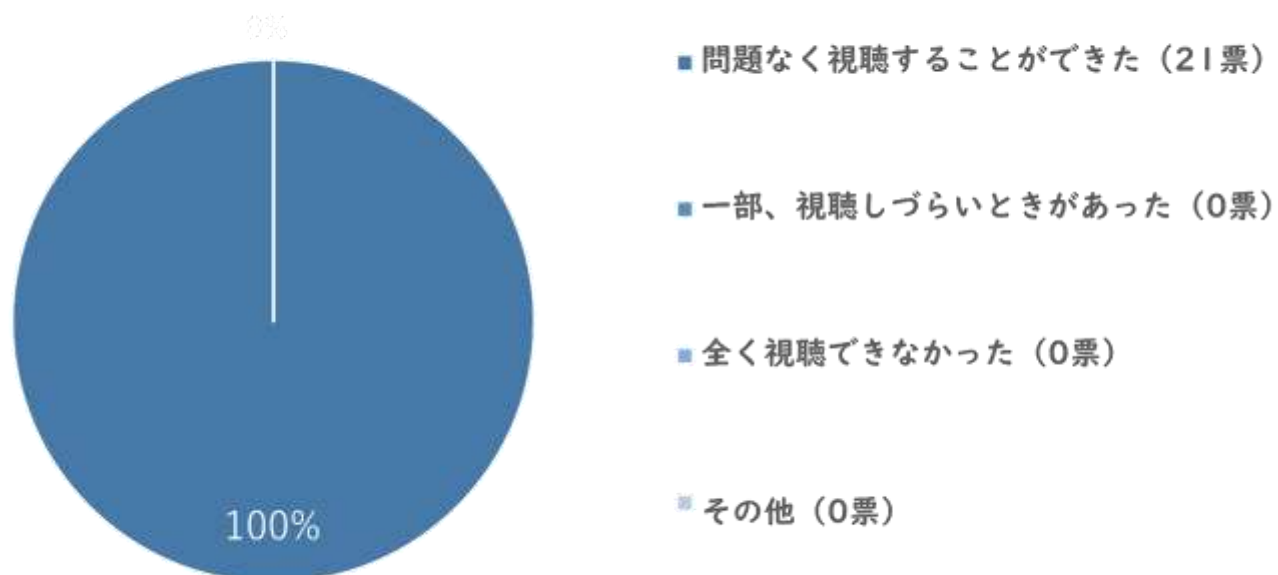


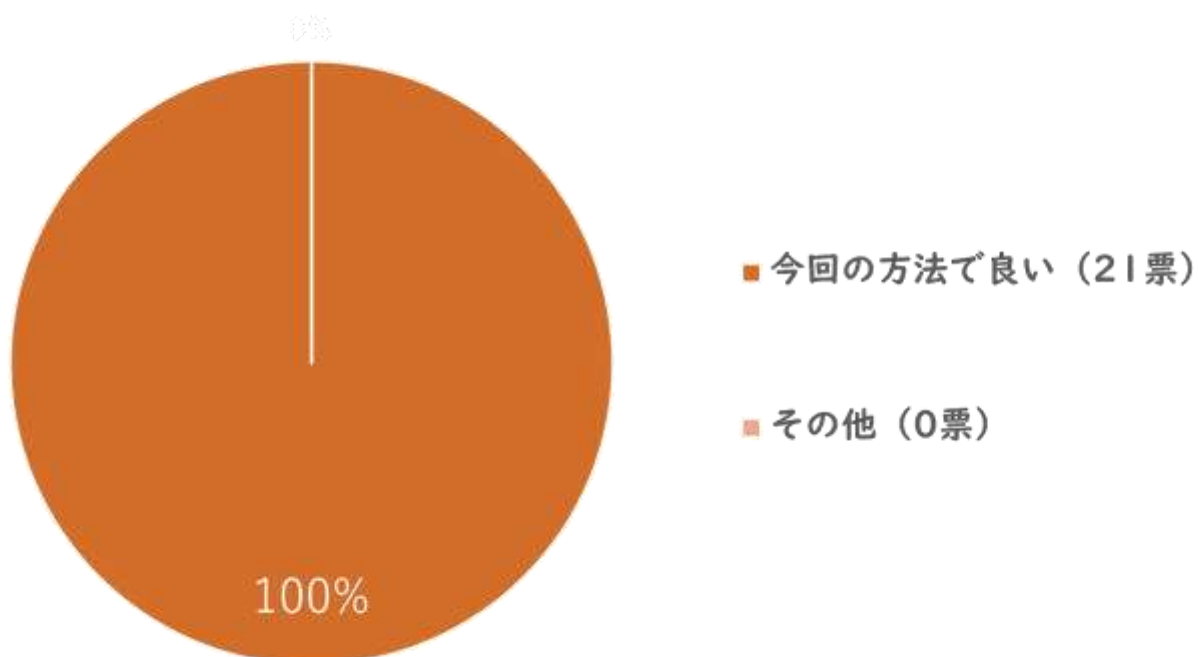
第二回評議員会・研修会③ アンケート結果

アンケート回答人数：21人

映像や音声について



議決の方法について



評議員会の運営について(一部質問には回答)

○スムーズな運営で素晴らしい

○いろいろとご苦勞様です。いつも研修の機会を設定して下さりありがとうございます。

○円滑な運営どうもありがとうございました。

○いつも丁寧な準備などありがとうございます。

○移動時間や授業交換等のことも考慮すれば、オンラインと参集型のハイブリッド方式がよい方法だと思います。

○評議委員会の円滑な運営に向け、事前の準備や資料の送付等心より感謝申し上げます。

また、本県の特別支援教育の一層の推進と、教職員の専門性の向上につながる研修の企画・実施にご尽力いただいていることに、深く感謝申し上げます。

12月に開催予定の研修大会におきましても、参加者にとって学びの多い、実践につながる充実した研修となることを期待しております。今後とも、本県の特別支援教育の充実・発展に向け、引き続きご協力を賜りますようお願いいたします。

○準備等ありがとうございます。

○いつも丁寧に対応してくださり、ありがとうございます。研修会の冒頭部分は、別会議と重なっていたため聞くことができませんでした。後日、オンデマンドで視聴させていただこうと思っています。オンデマンド配信は大変ありがたく、助かります。

研修会③について(講師への質問・感想等)

ぜひ、今度ゆっくりお話をお聞きできたらと思いました。HPにたくさん資料や情報がありとても参考になります。勉強させていただきます。ありがとうございました。
今日の講話を拝聴して、日頃の生徒対応（言葉かけ）についていくつかハッとすることがありました。本日の学びを参考に、今後の生徒への対応をアップデートしていかなければと思いました。
とても興味深く、もっと聞きたかったです。
児童の見える行動だけでなく、冰山モデルで考えることの重要性を改めて感じた。記録シート等を活用しながら指導支援にあたりたいと思う。
行動そのものではなく、その背景にある障害特性を理解することの大切さを改めて確認することができました。また、気になる行動に対して「スルーする」とは無視することではなく、過度に反応しないという意味であることが理解でき、非常に納得しました。今後は無視するのではなく、必要な支援を行いながら淡々と対応することを心がけていきたいと思います。 とても勉強になりました。ありがとうございました。
どうもありがとうございました。
短い時間の中、詰め込んでお伝えしていただきありがとうございました。 特性と状態を混同してしまいがちになっている自身にも、気付かされました。 いただいた資料や特性シート、記録シートなどなど、勉強したいと思います。ありがとうございました。
実践の経験からくるお話でとても勉強になった。すぐにでも現場で使える要素が多くあり大変良かった。
本日の研修は、特別な配慮を要する児童生徒のアセスメントの視点について学び、これまでの自分自身の指導や支援を振り返る機会となりました。 特に印象に残ったのは、「傾聴する→子どもが起こす行動の理由を想像する→整理する→提案する」という支援のプロセスです。これまで、教師の視点や感覚から「こうすればよい」と考えて対応することが、必ずしも子どもの適切な支援につながらない場合があることを改めて認識しました。子どもの視点から行動の背景を捉え、必要な環境を整えていくための教師自身のスキルを、常にアップデートしていく必要があると感じました。 また、教師の対応が、意図せず不適応行動を強化したり、二次的な困難につながったりする場合があることについても深く考えさせられました。今回の講話を通して、ABC分析を含む応用行動分析について改めて学び、児童生徒一人一人の行動の背景や特性を丁寧に捉え、個々に応じたより適切な支援につなげられるよう、自身の実践を見直し、専門性を高めていきたいと思いました。 今回の講話では、日々の支援を振り返るとともに、今後の実践につながる多くの学びを得ることができました。具体的な視点や支援の在り方について分かりやすくご講話いただき、心より感謝申し上げます。今回の学びを今後の児童生徒への支援に生かしていきたいと思います。
アセスメントの仕方やアセスメントシートなどの情報提供があり、わかりやすい内容でした。支援者側が子どもたちの支援の仕方をもっと学ぶ必要があると感じた研修でした。 ありがとうございました。
ごもっともなお話が多く、久しぶりに再確認もでき、有意義な時間でした。ありがとうございました。